

発行者／青森県中小企業家同友会 〒030-0931 青森市平新田字森越 12-28-2F
TEL 017(752)0171 FAX 017(752)0170 URL/http://www.aomori.doyu.jp

E-mail /info@aomori.doyu.jp



4 月 14 日、青森県中小企業家同友会第 24 回定時総会が、リンクステーションホール青森で、45 名が出席して開催されました。今回は新型コロナウイルス対策として、全県行事としては初の試みではありましたが、オンラインによる配信も行い、計 62 名の参加となりました。

記念講演は、加藤明彦氏(エイベックス(株)代表取締役会長)が、オンラインで「経営者が今、最優先に取り組むべきことは何か～同友会運動と企業経営の不離一体で未来を拓く～」と題して、講演されました。

〈参加感想文より〉＝＝＝＝＝

・経営指針の中に、同友会の学びが活かされているのか、深く考えさせられました。「実践と学び」の大切さは理解しているのですが、本気の度合いが素晴らしかったです。【上十三・会員】
・表面の言葉ではなく、実践しながら課題に取り組む中で、経営者としての責任を実行し、社員(人)をパートナーとして認められた事が大きな力になったと感じました。キレイごとではない中で、手探りしながらコツコツと積み重ねた結果が成功に繋がったと思います。人は人材、お客様も同じだと感じました。どんなにITが進んでも、人に勝るものはないと改めて考えました。【青森・社員】

・加藤社長の様々な取り組み(アイデア)の中で“売り上げが70%になっても黒字経営する!!”仕組みづくりがとても参考になりました。もっと深く学びたい!と思いました。【津軽・会員】

・会社を経営するために「経営指針」の大切さを再認識しました。未来を見せてあげられる会社をつくりたいと思いました。【上十三・会員】

・リーマンショックとコロナ禍の比較についての分析が印象に残りました。脱却戦略としての分析は今後の方針・戦略に役立つと思いました。労使見解について、社員との信頼関係というのは本当にその通りだと思いました。人の多い会社は人の評価が難しい中、大変参考になりました。【青森・社員】

・同友会の導く「経営指針」「労使見解」などの一つひとつを昨今のコロナ禍による向かい風に、いち早く活用し経営に生かしている事など、とても分かりやすかったです。【青森・社員】
・家族会(参観)を取り入れていきたいです。今やっている当たり前の仕事を仕事と思わず、その先にあるお客様の笑顔のために今その仕事をやっているんだよ、と伝えて共有していくのが経営者の役割だと気付かされました。

【津軽・会員】
・社会の変化に対応する為にも、日頃からアンテナを張り、学び、成長していく事が大切なのだと感じました。

【青森・社員】

2021年度 合同入社式

3月31日（水）、青森同友会の「2021年度合同入社式」が県総合社会教育センターで行われ、当日は12社27名の新入・中途社員が参加しました。

新入社員代表の(有)ローズリー資源の川邊さんは、「これからの毎日を、大きな誇りをもって働くことができる会社に入れましたことは、何にもまして幸せです。社会人となったこれからは、学生時代とは異なる環境に苦勞することもあると思いますが、新たな仕事にも進んで挑戦し、日々努力を重ねて成長していきたいと思っています。」と、決意表明を発表しました。

今年度はコロナウイルス対策の為、講師を招いてのマナー研修等は行わず入社式のみで開催となりましたが、参加申し込みありがとうございました。



青森支部3月例会

全部見せます！白鳥プロパンの全て！



◆報告者◆

(株) 白鳥プロパン (青森市)

代表取締役社長 白鳥 五大 氏

(2021/3/25 参加 37 名)

八戸支部3月例会

おいしい陸奥八仙ができるまで

～すべてはお客様の「うまい」のために！！～



◆報告者◆

八戸酒造(株) (八戸市)

常務取締役 駒井 伸介 氏

(2021/3/26 参加 29 名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

事業者には後継者と創業者の二種類があると思います。それぞれ事業者になるきっかけは違いますが、後継者も創業者も、やはりどちらも経営に対する悩みにおいては通じるものがありました。

創業者は一から会社の事を決める事が出来るのに対し、後継者は決められた状況の中から事業を始めないといけませんので、私の考えではありませんが、創業者の方が事業を進めやすいのかなと思いました。私自身、創業以来徐々に仕事も増え、それに応じて社員も増え、少しずつ社員からお客様からも、信用していただきました。ですから、整った環境でいきなり代表を務めるのは、既に基盤が出来てるとはいえ、その重圧に耐えられるか正直わかりません。しかし、どんな形で事業者になろうとも会社の代表であることは変わらず、社員を守り会社を発展させていく事が事業者だという事を学びました。

記／(株)HASSEN 代表取締役 長谷川 公陽 氏

★★★ 感想文 ☆☆☆

『V字回復の立役者 駒井常務の改革』

一見クールな表情で淡々と報告する駒井さん。経営改善のために製造部門の改革を行うことの厳しさと覚悟が伝わり、軋轢が生じ様々な困難がのしかかってきたでしょうが、それを乗り越えていった心の中の熱さをじんわり感じた報告でした。その全ての根幹には「お客様の『うまい』のために精神」と『いつも心に酒愛を』精神」があったからだと思いました。

やはり厳しい経営環境の中で大事なものは核となる『想い』だと思いました。成し遂げるためにはどんな困難も乗り越えなければならないし、確固たる自信を持ち合わせなければ環境に負けて方向を見失ってしまいます。中小企業が現在の経営環境で生き残れるのは最終的に『想い』がとても強い経営者のみだと思いました。

私も同友会で経営理念を作成しましたがもっともっと深めて「あなたの所の野菜じゃないとダメだ」と言ってもらえるような経営をしていきたいと改めて思いました。駒井さん大変貴重なお話をありがとうございました。

記／南風農園 代表 水野 浩司 氏



青森支部報告会

～ オンライン ～

(2021/4/28)

今回の青森支部方針報告会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するため、多くの人が一
堂に集まることを避けて Zoom での開催となりました。

報告は、青森支部長 阿保貢氏、副支部長 田中
桂子氏、例会企画委員長 鹿内史芳氏、組織交流
委員長 高橋浩之氏が発表しました。

今年度青森支部で特に注力すべき課題は即効性
のある学びの充実です。昨年に引き続きのコロナ
禍により会員企業の経営体力が削がれ、事業の維
持・継続が殆どの業種・業態や企業規模において
厳しい状況です。すぐにでも役立ち、取り掛かれ
る手段の一つに「経営指針の成文化」を分かりや
すく丁寧に心を掛け例会企画委員会と全県の経営
指針委員会で推進します。

また、次のステップに向けて同じ方向へ動き出
すためには、社員さんの協力は絶対に欠かせませ
ん。そこで改めて経営姿勢の確立と社員との信頼
関係を築く出発点として「人を生かす経営」を今
一度読み返しながらか通常例会に於いて悩みや本音
を仲間と一緒に話し合い、実践事例から打開策を
共に見つけ実行し、良い会社をつくるため、良い
経営者を仲間と一緒に目指しましょう！



八戸支部会員会議

一年の到達点を共有し、

新年度の目標を明確にしよう

(2021/4/19 参加 26名)

★★★ 感想文 ☆☆☆

今回、支部会員会議に参加させて頂きました。
岩岡支部長より昨年度の活動報告と今年度の方針
を発表して頂きました。改めて同友会の目的を認識
できましたが、その中でも目的は方向・目標は距離
というお話があり、同友会のセミナーに参加する上
で目的や目標の意味を再認識する事ができました。

また、各委員会からの報告と発表もあり各委員会
の活動内容が分かりました。各委員会でコロナ禍で
の取り組みや工夫を共有する事で気づきが生まれ
ると思いました。コロナ禍で制限される事が多い中
ですが、気づきは制限する事なく自分の糧になると
思いますので今年度も目的・目標を意識して取り組
みたいと思います。

記／(有)リムコ リスクマネージャー 石橋 健太 氏

4 月理事会報告 於：事務局 2021.4.2(金)

1) 年度方針の確認

- 青森同友会2021 年度重点活動報告案
- 青森同友会 3 カ年ビジョン(2020～2022)

2) 報告事項

- 青森同友会の各種全県事業と全国行事について
- 2021 年度役員体制について
- 第 18 期「経営指針を創る会」申込状況について

3) 審議事項

- 第24回定時総会について
- 青森同友会 2021 年度全県行事について
- 年全県専門委員会への登録呼びかけのお願い
- 年度会勢目標に向けての取り組みについて
- 各支部、委員会からの報告

入退会 会員数 387 名／入会 5 社 退会 4 社

【次回開催日】2021年 5 月 6 日(木)14:00～/事務局会議室